

真田三代豆知識

海野平の合戦

西澤 文登

武士にとって自分の祖先がどのような系譜であったかは大変重要なことでした。「源平藤橘」は名門中の名門ですがその源・平・藤原・橘から出た氏族だと名乗ることが名門の出を示すことになります。その出自を示すのに用いられたのが本姓です。京都に滋野氏という氏族がいました。何らかの理由で信濃に来て住み着きます。その滋野氏が海野氏・望月氏・祢津氏に分かれます。その中心的存在の海野氏の流れをくむということで真田氏は本姓で滋野を名乗りました。真田の長谷寺にある真田幸貫（松代真田家8代当主）が献灯した石灯籠には「真田伊豆守 滋野幸貫」と銘されています。

真田中興の祖とされている真田幸隆（昌幸の父）は真田家が江戸幕府に提出した系図には海野氏直系として書かれています。直系としたのは武士の体面であることは現在の研究で明らかですが、幸隆と海野氏は何らかの近い関係があったことは確かです。海野家の最後の当主は海野棟綱であり、その嫡子は幸義でした。幸隆の前名は幸綱ですが「幸」も「綱」も海野氏の通し字です。棟綱の娘が真田家に嫁ぎ、その間に生まれたのが幸隆であろうとするのが有力な説です。

海野平の合戦（1541）で海野氏は敗れ、嫡子幸義は戦死し、当主棟綱は上州の上杉氏を頼って落ち延びます。その後の海野氏の記録は定かではありませんので海野本流はここで途絶えたとみられています。海野平の合戦とは武田信虎（武田信玄の父）、諏訪頼重、村上義清の連合軍が海野氏と戦った合戦ですが、海野棟綱に従っていた真田幸隆は上州箕輪の長野業政を頼ったとされています。この時真田氏は山家神社の近くの屋敷を捨てたと思われる。



箕輪城跡

真田幸隆はこれから3~4年後の1540年代半ばに海野氏を滅ぼした武田信玄の臣下となりその後めきめきと頭角を現していきます。



国際ロータリー第2600地区
上田六文銭ロータリークラブ
Rokumonsen Rotary Club



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R “ラビ” ラビンドラン
第2600地区ガバナー 望月 宗敬

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/

《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30
《例会場》上田東急REIホテル2F
《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 横沢 正 ●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 中澤 信敏 ●委員 柄澤 堯/鹿志村 恭彦

例会日誌

司会 山崎 勝司君
開会点鐘 西澤 文登君
プログラム 役員・理事・小委員長
方針発表

会長挨拶

西澤 文登君



梅雨が明けて本格的な暑さが出てきました。熱中症には気をつけましょう。

皆さんはこの地域が何時から、またなぜ「上田」と呼ばれるようになったのか考えてみたことがおありでしょうか？

「上田」という地名の初出は鎌倉時代の末のこと。諏訪上社造営の記録に「上田庄」と記録されているそうです。出てくる人名等から推定すると承久3年（1221年）まで遡れるということです。下に住んでいた人達が上の高い所に新しい堰を掘り水田を開

発しその田圃を上田、つまり「上田庄」と呼び中央の有力者の荘園としたと考えられています。しかしその当時の「上田」は神科の高台のごく一部、山口、大久保、長島の辺りでした。荘園の地頭は大江氏、大田氏、小宮山氏が務め、それぞれ上田氏を名乗っています。「上田太郎大江佐房」という具合です。ちなみに小宮山流上田氏の築いた城が「米山城」です。

上田の現在の市街地のあたりは中世の頃から「常田庄」と呼ばれる荘園でした。真田昌幸が上田城を築く際、常田庄の住民を耕作地ごと強制接收し移住させたとされます。移住先は科野大宮社の辺りの現在の常田です。昌幸によって築かれた城は当初「伊勢崎城」と呼んでいます。築城の直前の昌幸の本拠は砥石城でした。砥石城の城下は伊勢山です。伊勢山の先の方に築城したから「伊勢先城（伊勢崎城）」としたのだと考えられています。いつの頃か伊勢崎城が上田城と改名されたのです。

上田城の史料での初出は分かっているところでは文禄4年（1595年）正月の豊臣秀吉朱印状だそうです。秀吉が草津温泉に入湯しようとした折に配下の諸将に付近の城

の城番を命じました。その中に「上田 さなた安房守居城」とあるそうです。さなた安房守は真田昌幸のことです。文禄4年にはお城を上田城と呼んでいたということが分かります。おそらく昌幸が上田城と命名したのでしょう。上田はお城が上田城と名付けられその城下が上田となったのです。

では伊勢崎城を昌幸はどういうわけで上田城としたのでしょうか？これは現存する史料だけでは正確には分かりません。上田城が築かれる前から常田の地は常田屋敷（後の藩主屋形 今の上田高校）で常田氏が治めていました。その常田氏の名跡を真田隆（昌幸の父）の弟・隆永が継いでいました。常田隆永は武田氏滅亡後昌幸の家臣になっています。家臣の名を城の名前にするには忍びないと思ったかはともかく、領国支配の象徴である城の名は狭いイメージの伊勢崎城でも常田城でもまた真田城でもふさわしくないと昌幸は考えたのでしょう。

幹事報告

横沢 正君

- 1. 米山記念奨学会より
・ハイライトよねやま 184号
2. 上田ローターアクトクラブより
・ガム取り活動への参加のお誘い
3. AMUより
・「上田わっしょい」国際ナショナル連参加のご案内
・教育ガイダンス開催のお知らせ
4. 週刊上田新聞社より
・役員選任のお知らせ

全会員配布物

- 1. 当クラブ会報 854号
2. 東信第二G会員名簿

その他

- 1. クラブ計画書は7/28配布予定です。
2. 次回7/28例会時、上田東RC会長・幹事様表敬訪問にお越し下さいます。
3. 池田元子さんより最終例会の御礼と贈呈したお花の写真が届きました。友愛の広場に置いてあります。
4. 例会欠席連絡は今後、例会前日昼12時までとさせていただきます。早めのご連絡をお願いします。

出席・ニコニコBOX報告

小嶋 修一君

7月7日出席率100%達成しました！

Table with 5 columns: 本日は、前々回は、出席率100%

西澤 文登君 暑中、皆様熱中症にはくれぐれもお気をつけください。
横沢 正君 田舎の家の生垣と庭の草刈りをしました。クタクタです。特定空き家に認定されてしまいそうです。
山田 豊君 今年は海野町の祇園の当番で盛大にできました。人出も多かったと思います。8/11は夜間例会です。千曲川で行いますので、御出席をお願いします。
小嶋 修一君 先週の土曜日祇園に参加しました。若い人の熱気に圧倒されました。
西澤 尚夫君 梅雨明け。高校野球観戦、女性ファンが多くなりましたね
水野 泰雄君 西澤会長～新しいスタート卓話期待しております！
追伸:梅雨明けと同時に真夏です♪

- 肥田野秀知君 鹿志村恭彦君
松澤 一志君 宮原 宏一君
中澤 信敏君 中沢利樹男君
生川 秀樹君 杉山 裕君
田中 栄一君 山崎 勝司君
山崎 芳雄君

プログラム

「役員・理事・小委員長方針発表」



副会長 例会運営委員長 北村 久文 君



S.A.A 山崎 勝司 君



直前会長 杉山 裕 君



クラブ強化委員長 広報・情報委員長 宮原 宏一 君



奉仕プロジェクト委員長 ローター財団委員長 水野 泰雄 君



会員増強委員長 山崎 芳雄 君



出席委員長 小嶋 修一 君



会報委員長 松澤 一志 君



親睦・会場委員長 山田 豊 君



プログラム委員長 生川 秀樹 君



職業奉仕委員長 中澤 信敏 君



社会奉仕委員長 中沢 利樹男 君

以上のメンバーが発表しました。方針についてはクラブ計画書をご覧ください。